

都立墨東特別支援学校

令和5年度

学校運営連絡協議会 (第2回)

令和5年11月28日 (火)

協議委員会の内容

「令和5年度学校評価中間報告」について

- ① 校長より御挨拶
- ② 中間報告（柚木）
- ③ 校内視察
- ④ 委員の皆様からの御助言
- ⑤ 校長より



校長より御挨拶（経過報告 7～11月）

墨東スタイル 導入

新 通 知 表

POWER UP !

総合防災訓練Ⅰ・Ⅱ
防 災 通 信

しっかり休み元気に働く

連続休暇取得推奨
Refresh 16 days

B・K・P

墨東きれい
プロジェクト

全校活動拠点OPEN

墨東ライブラリー
墨東アートギャラリー

基礎学力の定着に向けて

授業力向上研修
保護者学習会

新・通知表

令和5年度

都立墨東特別支援学校

通知表



肢体不自由教育部門 中学部

第1学期

第〇学年〇組

墨東 太郎

校長	田村 康二 訓
担任	

出席の状況	月					1学期
	4月	5月	6月	7月		
授業日数						校長 検印
忌引・出席停止等						
出席日数						担任
欠席	病気等					
	その他					

※オンライン活用の特例授業の日数は、「忌引・出席停止等」に含まれます。

しょうがくぶ
小学部 ①

がくしゅう
学習グループ

しめい
氏名 墨東



こくご さんすう
国語・算数

教科シンボル
・朝の会などで使用しているもの(学級で統一)
・カードに文字を使用していない場合は不要
・枠を付ける場合は、全て同じように枠を付ける。

教科等：フォント=FTT-U0丸ゴシックB 22ポイント
・一行に収まるようにする。
・長くなってしまう場合は、ポイントを調整
・ルビは、同フォント オフセット2pt、サイズ8pt

活動写真(個別)
・枠はつけない
・他の児童・生徒が入らないように配慮
・一つの教科等につき、活動写真は1枚
・重ねて複数枚を入れるのは、なし
・頭や手が途中で切れないように
・写真がない場合は、教材でも可



とくべつかつどう
特別活動

※ 児童・生徒が集中して取組めた教材等の写真も可です。



せいかつたんげんがくしゅう
生活単元学習

内容：フォント=FTT-U0丸ゴシックB 22ポイント
・4行をベースに、簡潔に記す(児童・生徒向け)
・実態により、ひらがな(分かち書きが基本)、ルビつき漢字、ルビなし漢字を入れる等、工夫する。
・ルビは、同フォント オフセット2pt、サイズ8pt



教科等：フォント=FTT-U0丸ゴシックB 22ポイント
・一行に収まるようにする。
・長くなってしまう場合は、ポイントを調整
・ルビは、同フォント オフセット2pt、サイズ8pt

こべんがくしゅう
個別学習

ひらがなの みほんを
よくみて おなじょうに
かくことが できるよう
になりました。



・児童・生徒がほめられたことがわかる「マーク」(個別)
・枠の有無、色は自由

がっこうぎょうじ ろんどうかい
学校行事：運動会

じゅんびうんどう
準備運動の「あいうえおんがく」の曲や、「おすもう体操」の曲を聞き、友達のと取り組みも応援しました。



ちょうり
調理

ほっとけーきづく こな ぎゅう
ホットケーキ作りで粉と牛乳を上手に混ぜることができました。おたまが上手に使えました。



防災教育



目次

- [1] 災害対策委員長 挨拶
- [2] 令和5年度 災害対策委員会
- [3] 安全指導に関する年間計画
- [4] 墨東特別支援学校の地域連携
- [5] 学校防災教育推進委員会
- [6] 訓練の様子「教職員総合防災訓練」(令和5年8月22日)
- [7] 付録 本校の避難経路と防災用具

- [1] 災害対策委員長挨拶 校長 田村康二郎

大災害に直面した全国の特別支援学校が得た教訓を生かして

誰もが何処にいても、突然の大災害に見舞われるかもしれません。障害の有無、軽重に関わらないのです。だからこそ、日ごろの備えが大切です。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災時、特別支援学校で唯一の長期避難所となったのは福島県立郡山養護学校(肢)でした。当時、私は全国組織を取りまとめる立場であったことから、震災直後から現地で指揮を執られる渡邊校長先生と連絡を取り合い、実際にお訪ねして、リアルな状況を見せていただきました。体育館の段ボールで区切られたスペースには、肢体不自由児を抱えて身動きのとり辛い児童・生徒の御家庭、さらに卒業生の御家族もお見かけしました。学校全体を福祉避難所として、県災害本部からの要請を受け入れて、後期高齢者他の多様な方々を体育館だけでなく廊下も含めて全校舎で全員を受け入れて避難所運営をされている光景には言葉を失いました。また、直後の食糧・衣料品不足を脱しつつある中で、今後は、被災者支援に自由に使える現金が必要だということも教えていただきました。そこで全国の肢体不自由校の校長先生方を通じ全国の教職員、加えて各校 PTA 会長を介して全国の保護者会員に呼び掛けていただき、義援金を募りました。結果として総額1千万円に及び義援金を直接お渡しする事が実現できました。「肢体不自由児・医ケア児を抱える身だからこそ、その大変さが分かります。」とのお手紙が添えられている保護者からの義援金も多数頂戴しました。追加の義援金を現地でお渡しする際にも、避難所(体育館)の状況や直後からの支援物品(食料・衣料品・おむつ・生理用品他)の充足の経過等もつづさに教えていただきました。さらに三陸地域にも回り、全損に近い被害を受けた6校(小・中・高)を回り、津波が直撃した校舎状況も実際に把握させていただきました。幸いこの6校では教職員の果敢な判断と責任感ある指導、そして保護者との信頼感で結ばれた協力関係により、児童・生徒一人の命も失われていないことも知り、教職員の使命感の強さを再認識できました。



Refresh 16days

令和5年度 8月予定

日	曜	校内行事	校外行事 等	保健行事	給	下校		
1	火							
2	水							
3	木							
4	金	ハンドサッカー審判講習会会場PM						
5	土	しっかり休もうリフレッシュ16days (始)						
6	日							
7	月							
8	火	年休取得奨励日						
9	水							
10	木							
11	金							
12	土	山の日						
13	日							
14	月	学校閉庁日①						
15	火	学校閉庁日②						
16	水	学校閉庁日③						
17	木	学校閉庁日④						
18	金	学校閉庁日⑤						
19	土							
20	日	しっかり休もうリフレッシュ16days (終)						
21	月							
22	火	全校登校日 総合防災訓練						- 全校 11:30
23	水	武蔵野大学ヘルスプロモーション実習 (打) 10:00-11:00						
24	木	夏季水泳指導 (中)	環境衛生検査					- 中 11:30
25	金	夏季水泳指導 (高)	関病連東京大会 (オリセン)					- 高 11:30
26	土							
27	日							
28	月	夏季水泳指導 (小低)						- 小低 11:30
29	火	夏季水泳指導 (小高)						- 小高 11:30
30	水							
31	木	夏季休業日 (終) 前日出勤日						

B·K·P



全校活動拠点



ラウンド



ライブラリー

保護者学習会↓ 教員研修会→ の様子



学習会に参加した保護者からの声

- 子供の行動の一瞬のタイミングを見逃さず、「できたね」を伝えられるように日頃のやり取りを見直してみます。
- 子供の目線を逃さずとらえて、それに応えていけば、理解の糸が繋がっていくという確信がもてました。子供がもっと小さい時に知っていたかった…
- 視線の誘導の仕方、子供への向きあい方も等、大変気付き・学びの多い会でした。
- 半ばあきらめていた子供の能力発達に希望を感じました。
- 学習会を通じ、基本のところからコミュニケーション方法を学び、これからもっと勉強していきます。
- 目を見ることの大切さを知りました。頭をうごかせる子、首をうごかせる子、そうでない子、多様化していますが、「目を見て話す」を心掛けます。

学校評価アンケート実施の成果

令和4年度 保護者回答率

75.1%

令和3年度より **21.6% down**

令和2年度 **78.5%** ほぼ同レベルの回答率

令和5年度 保護者回答率

85%

回答率：約**10%up**

URLと二次元バーコードを併用した結果が回答率の伸びにつながった。

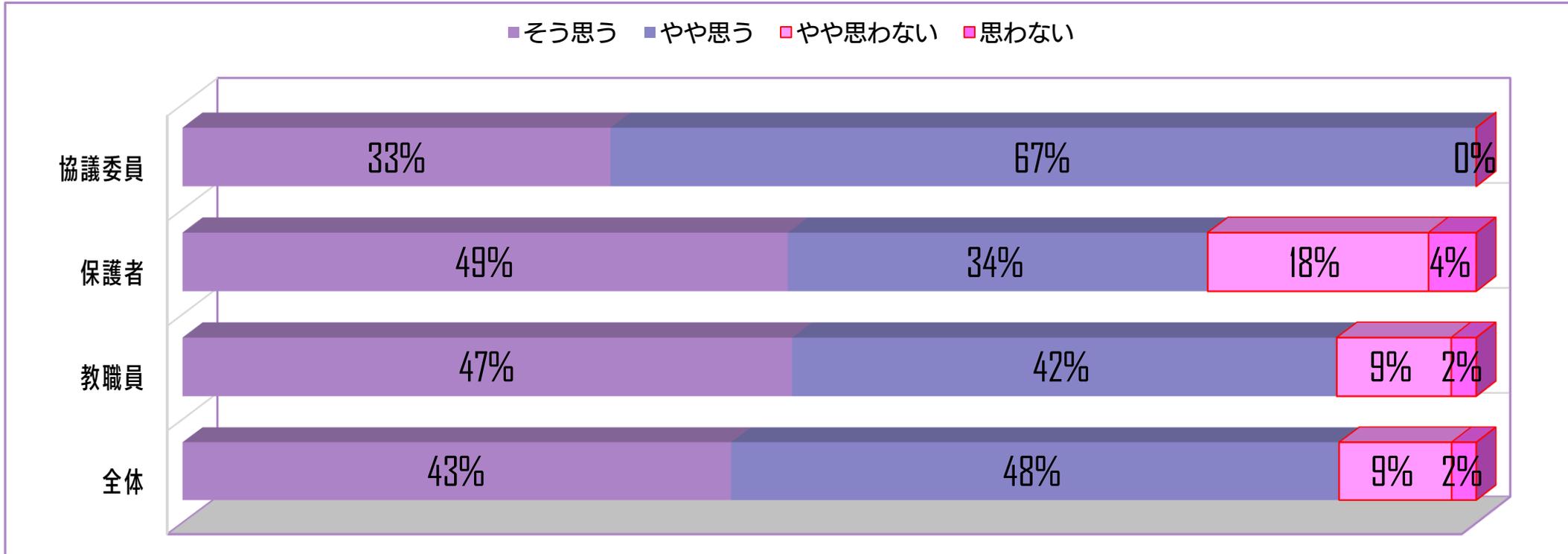
アンケートについて

- 4段階評価の「4・3」をプラス評価 「2・1」をマイナス評価とし、表示しました。
- 全体合計（協議委員、保護者、教職員）において、各取組の評価を行い、評価記号を付けました。
 - ・ マイナス評価10%未満=◎
 - ・ マイナス評価20%未満=○
 - ・ マイナス評価25%未満=△
 - ・ マイナス評価25%以上=▲
- 自由意見（抜粋）は、個人が特定できないように表現を改め、内容を一部要約しています。

最重点目標1

墨東生が一体感と誇りをもてる教育活動等の展開

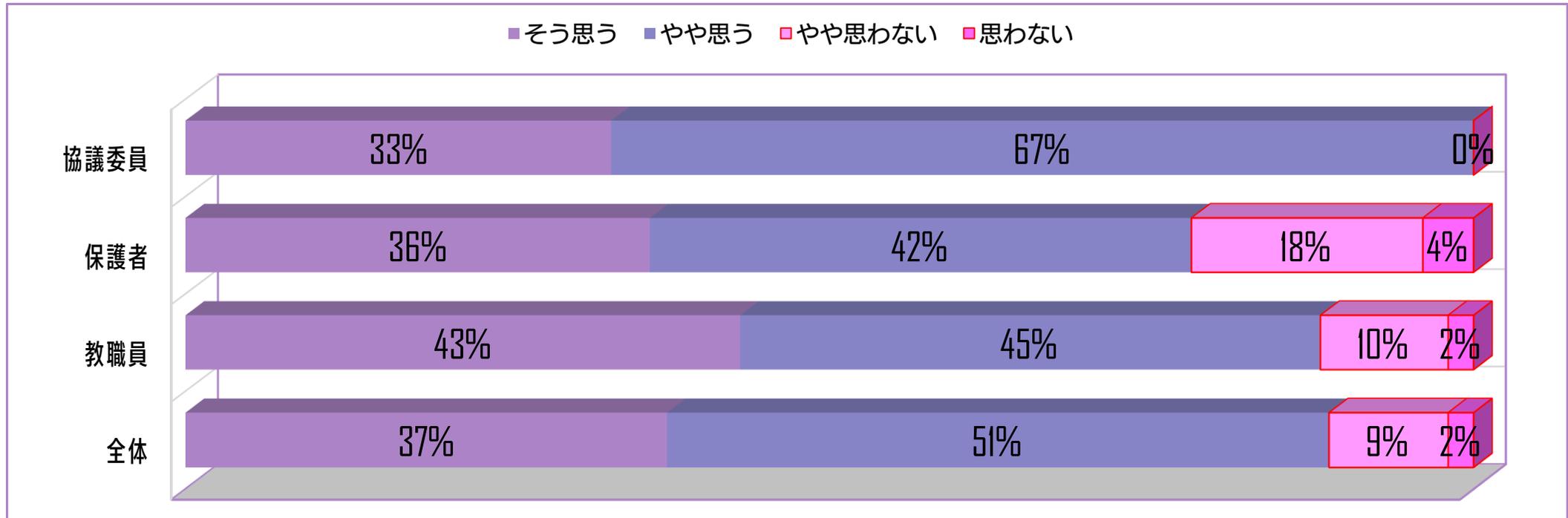
【設問】	Q1：墨東生が一体感と誇りをもてる教育活動等の展開を進めることができましたか。
【取組】	入学式、卒業式、始業式、終業式、修了式の実施、全校読書活動、全校芸術活動の開発と展開
【評価】	【分析】令和5年度は、社会状況を鑑みながら、儀式や行事を、可能な範囲で従来の形式に戻して、実施してまいりました。 来年は、さらに墨東のいいところを出していきます。
○	



最重点目標1

墨東生が一体感と誇りをもてる教育活動等の展開

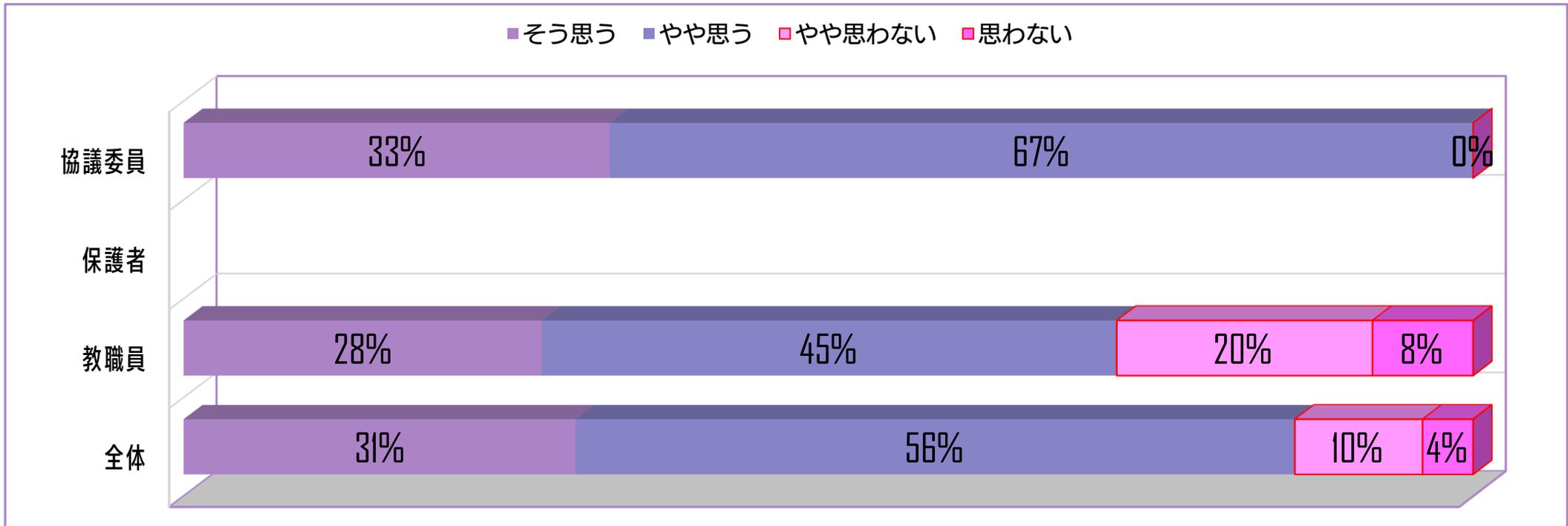
【設問】	Q2:HPやX (旧Twitter)、学校案内リーフレット、校内外の掲示板等を活用し、保護者や地域住民に向け、必要な内容が必要な時期に発信できていますか。
【取組】	HP、X (旧Twitter) の更新、各種学校通信・全校保護者会通信の発行
【評価】	【分析】 ホームページやX (旧Twitter) による情報発信や、保護者へ向けたさくら連絡網による連絡、紙配布カラー印刷の学校通信等、さまざまな形態を用いて、迅速に必要な情報を発信しています。
○	



最重点目標2

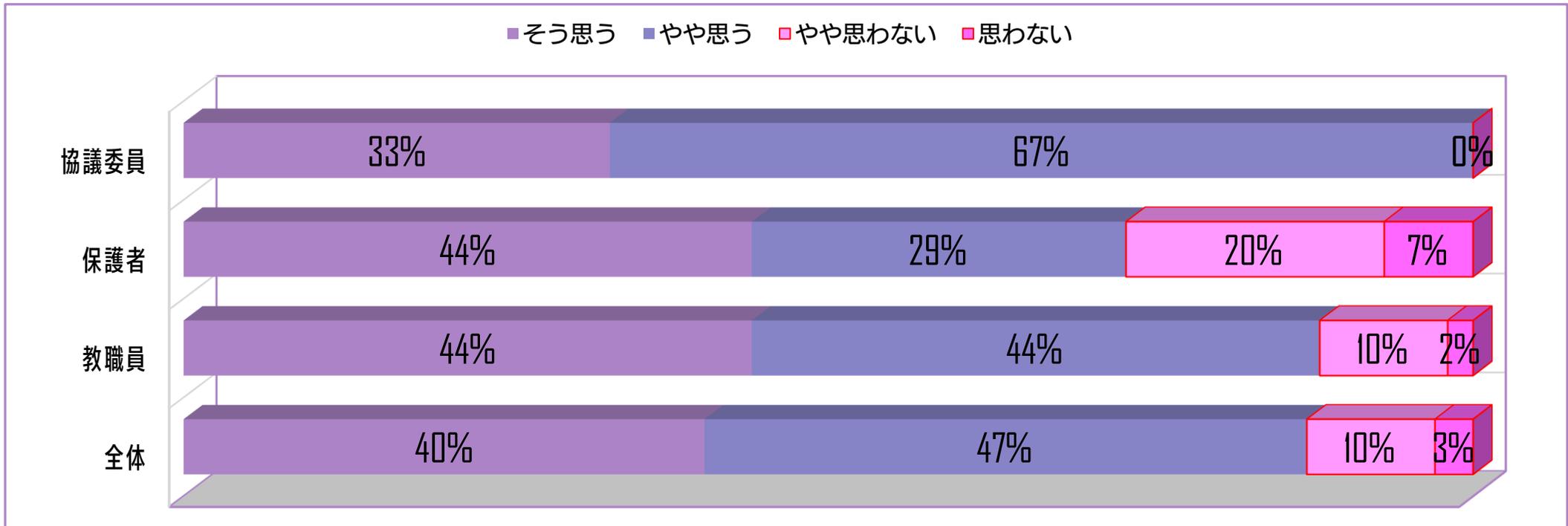
効率的・機能的な学校組織の確立による組織力向上

【設問】	Q3：時間外勤務の把握や業務missionの共有により、ライフ・ワーク・バランスを踏まえた業務改革を実行することができましたか。（保護者該当なし項目）
【取組】	研究収録の廃止等、業務改善提案の積極採用による効率的な方法の導入や業務の見直し、主幹・主任教諭の業務mission一覧の掲示、看護師等の専門性を踏まえた業務目標の明確化
【評価】	【分析】 庶務事務システムが稼働し、教職員自身でも、出退勤時刻を把握しやすくなりましたが、一部教員の超過勤務は引き続きの課題です。組織として、業務の効率化を推進していきます。
○	



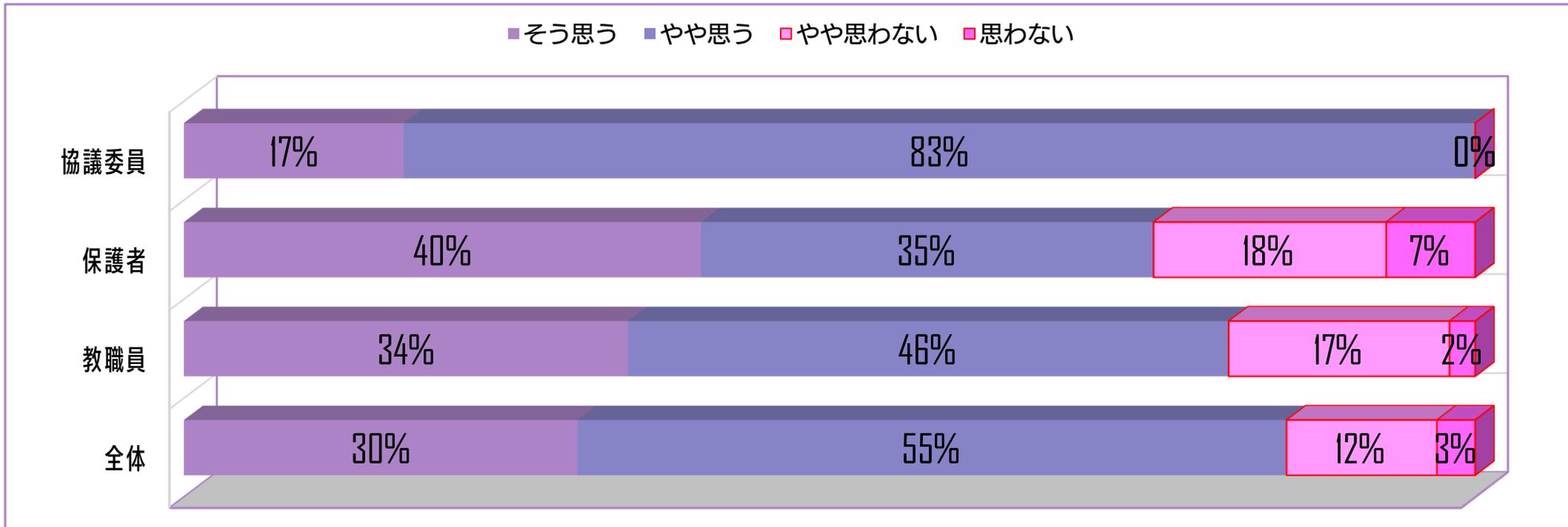
最重点目標3 専門性のある人材を活用した教育の充実

【設問】	Q4：外部からの講師による研修や外部専門員による指導は、教育の専門性を高め墨東生への指導・支援に役立っていますか。
【取組】	学習指導アドバイザーによる授業者支援（宮城先生、宇川先生、PT、OT、ST 他）スイッチ研修会等の学びを生かした授業
【評価】	【分析】外部専門員により、教員の専門性が向上し、墨東生への指導力が高まっていることを、保護者や墨東生が実感できるように、さらに指導や支援を充実させていきます。
○	



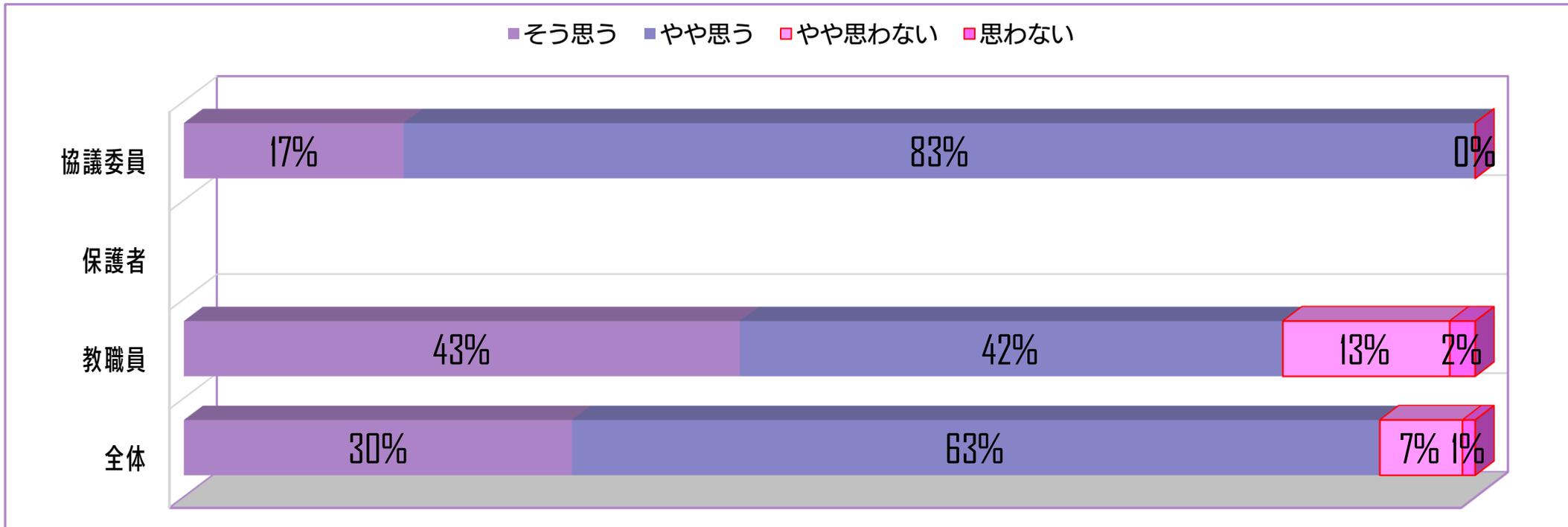
最重点目標4 授業力の向上 個別学習等の力量形成

【設問】	Q5：授業者支援会議、外部専門員等を活用し授業力を推進することにより、児童・生徒の個別指導が充実し基礎学力が充実し基礎学力が向上していますか。
【取組】	学習Gの年次研修対象者への授業者支援会議の実施、指導実技型授業力向上の実施、授業参観ガイド作成による説明力の向上、国数基礎学力の指導及び教材の充実
【評価】	<p>○ 【分析】 オンライン研修や、授業者支援会議での学び、外部専門家による指導は、教職員の資質向上に役立っています。「個別指導」に研修成果をどのように生かしているのかの説明の充実を図ります。</p>



最重点目標5 専門性の発揮・向上による特色ある教育の推進

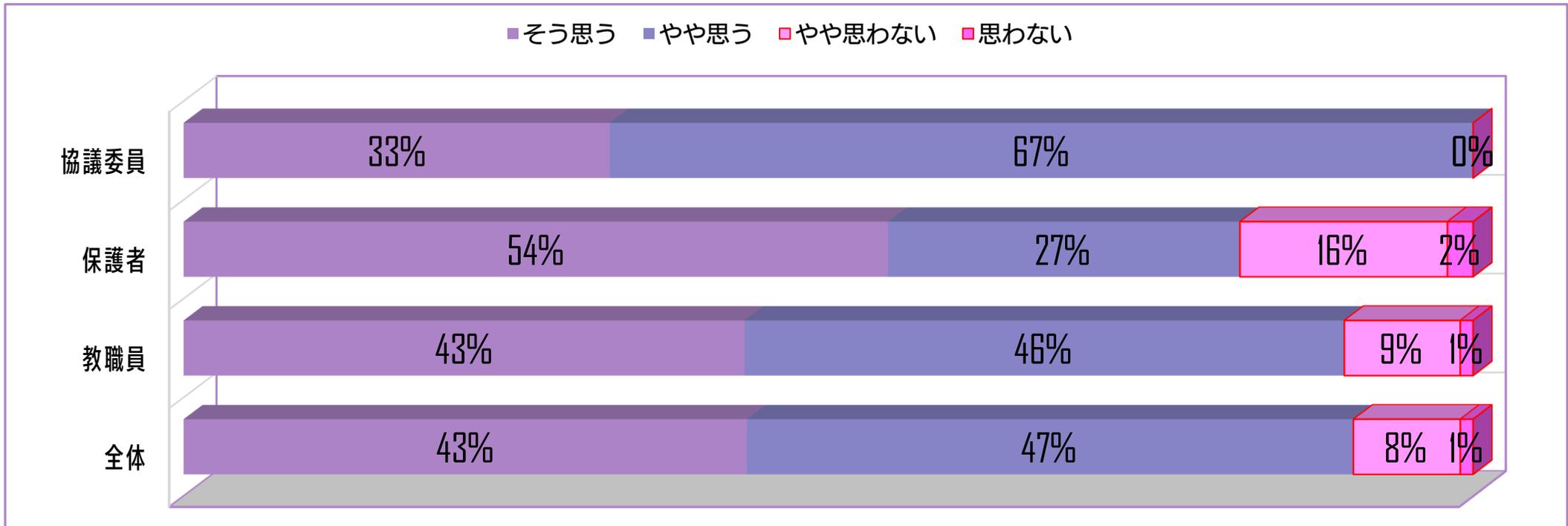
【設問】	Q6：授業者支援会議、外部専門員等を活用し授業力を推進することにより、児童・生徒の個別指導が充実し基礎学力が充実し基礎学力が向上していますか。
【取組】	ICT機器や各種支援機器を効果的に学習指導に活用し、表現力等のコミュニケーション力を高めていますか。
【評価】	<p>◎ 【分析】GIGAスクール端末の導入、オンライン学習支援の拡充、高等部における1人1台導入等、ICT機器を活用した学習が、充実しました。墨東生のコミュニケーション力の向上に役立てていきます。</p>



最重点目標6

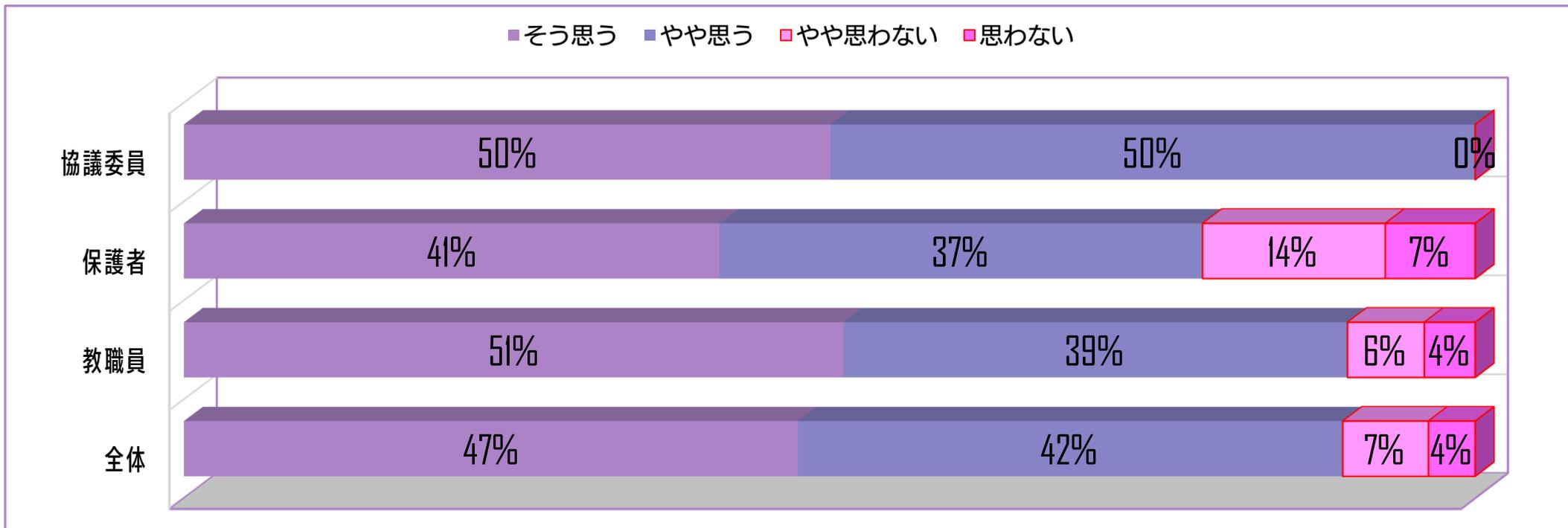
墨東生が安心して学校生活を送れる生活指導体制の構築

【設問】	Q7：児童・生徒の安全な通学の実施や自立に向けた通学指導ができていますか。
【取組】	SB（スクールバス）・医療的ケア専用通学車両の運転手・添乗員との連携、SBとの連絡体制や緊急事態対応、運航確認アプリの導入、教職員乗降確認研修、乗務員研修の実施、一人通学の推進、緊急時の連絡方法の指導
【評価】	<p>◎ 【分析】 バス乗務員と共に乗降確認書使用の順守、緊急時対応研修を実施しました。校内一人移動・一人通学はマニュアルを刷新し、御家庭との連携のもと、よりスムーズに練習できるようになりました。自立と社会参加に向け、一人通学に向け外出指導を充実させました。どの緊急時にも対応できるよう、校内及び外部との連携を進めてまいります。</p>



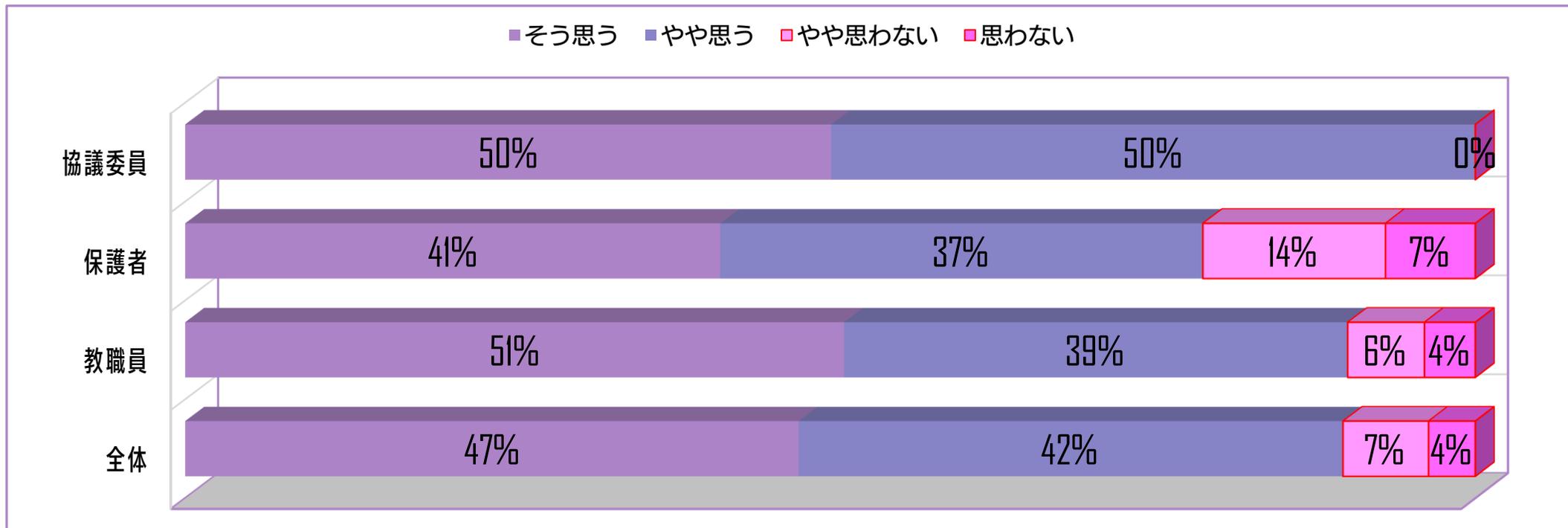
最重点目標6 墨東生が安心して学校生活を送れる生活指導体制の構築

【設問】	Q8：いじめ、自殺防止に向けて、学校全体で適切な指導が行われていますか。
【取組】	いじめ・体罰、自殺防止教育推進委員会の定例開催、相談窓口の情報提供、「ふれあい月間」のいじめ防止シート作成
【評価】	【分析】各週「いじめ・体罰、自殺防止教育推進委員会」を開催し、些細なことでも管理職まで含めて共有しています。ふれあい月間を活用した教職員の研修を実施できました。今後も安心・安全な学校を目指して、教職員の研鑽を進めていきます。
○	



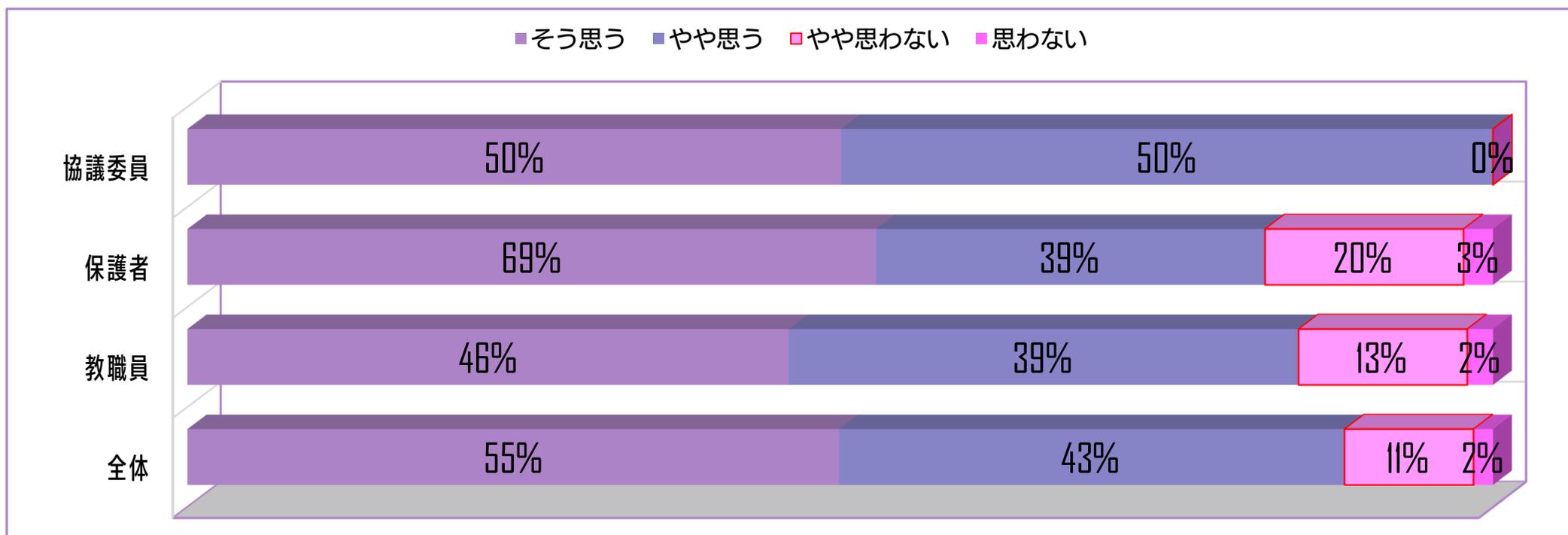
最重点目標6 墨東生が安心して学校生活を送れる生活指導体制の構築

【設問】	Q9: 体罰防止に向けて、学校全体で人権を意識して適切な指導が行われていますか。
【取組】	服務事故防止研修の実施、いじめ・体罰、自殺防止教育推進委員会の定例開催、体罰調査の実施
【評価】	【評価】 【分析】 各週「いじめ・体罰、自殺防止教育推進委員会」を開催し、些細なことでも管理職まで含めて共有しています。今年度から「いじめと自殺」と「体罰」の項目を分けてアンケートを実施しました。子供に関することと教職員に関することを分けて今後のアンケートを実施していきます。
○	



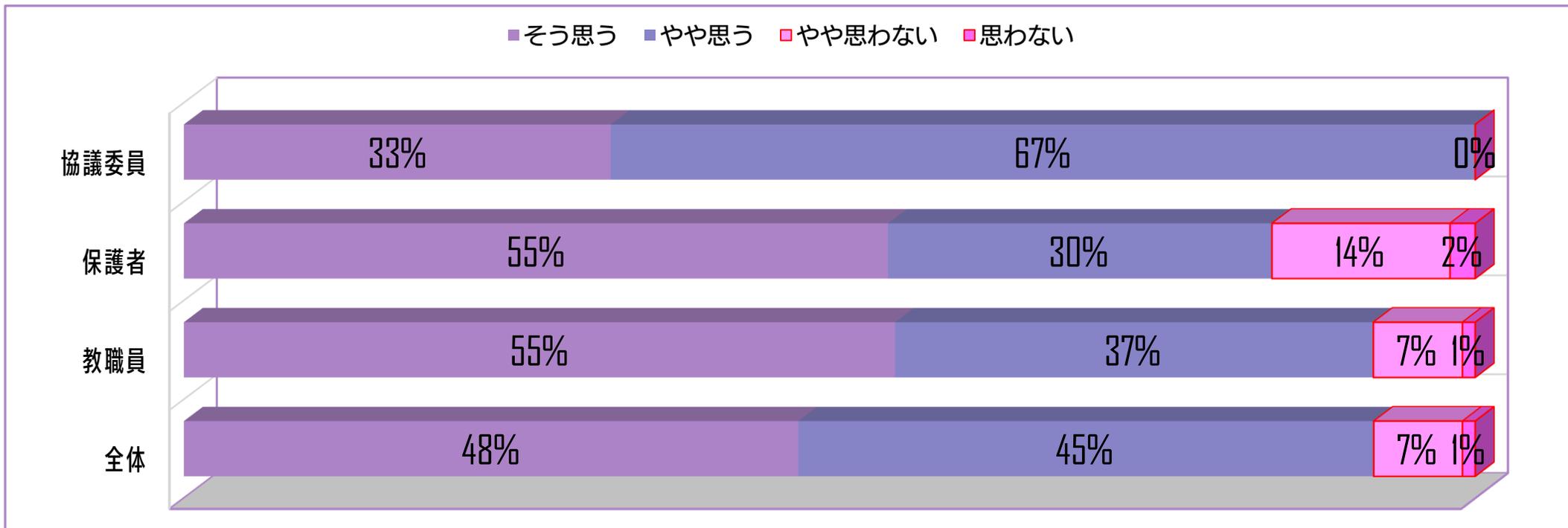
最重点目標6 墨東生が安心して学校生活を送れる生活指導体制の構築

【設問】	Q10: 校内で児童・生徒が事故やケガをしないように、安全な環境整備ができていますか。
【取組】	総合防災訓練・避難訓練の実施、学校防災教育推進委員会、安全指導日の設定と指導、セーフティ教室の実施、教室・校舎内環境整備、クリーンデスク・職場環境改善整備日の計画的な設定
【評価】	【評価】 校舎を安全に使うために、校内の安全点検や環境整備を定期的に行っています。気付いたところは即対応して改善しています。
○	



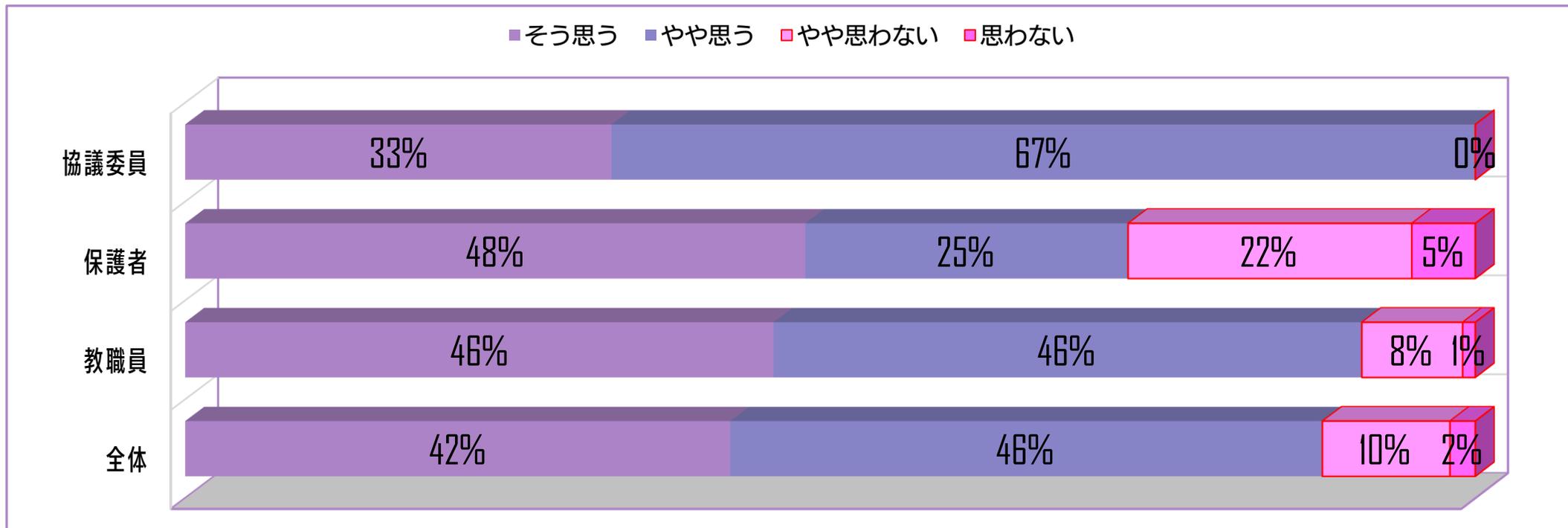
最重点目標7 感染症予防の徹底を含む保健体制と安全で美味しい給食を提供できる体制の構築

【設問】	Q11: 感染予防も含め、安心・安全な体制が構築されている
【取組】	「ほけんだより」の発行、感染予防対策マニュアルに沿った実践、衛生的な環境確保
【評価】	【評価】 感染状況に応じて都の通知・注意喚起・校内ルール（変更を含む）等を随時「墨東の学び」でお知らせしています。
◎	



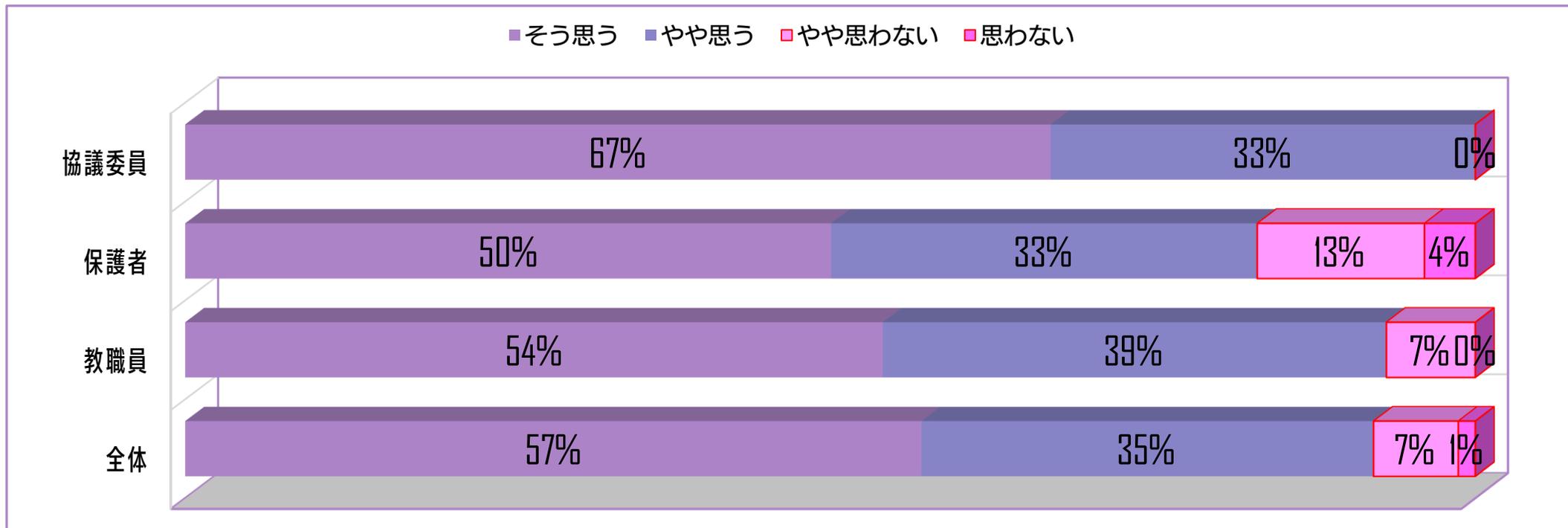
最重点目標7 感染症予防の徹底を含む保健体制と安全で美味しい給食を提供できる体制の構築

【設問】	Q12: 医療的ケアの実施及び医療的ケア専用通学車両の的確で安全な運行が行われていますか。
【取組】	「医療的ケア通信 おおぞら」の発行、医療的ケア保護者会、初期食シリンジ注入、保護者付き添い期間短縮化に向けた取組、専用通学車両対象者選定に向けた情報発信
【評価】	【評価】 医療的ケアに関する様々なルールや最新の情報等を交え、保護者会開催・保護者会通信の発行などで周知をしています。今後も分かりやすく丁寧な対応をしてまいります。
○	



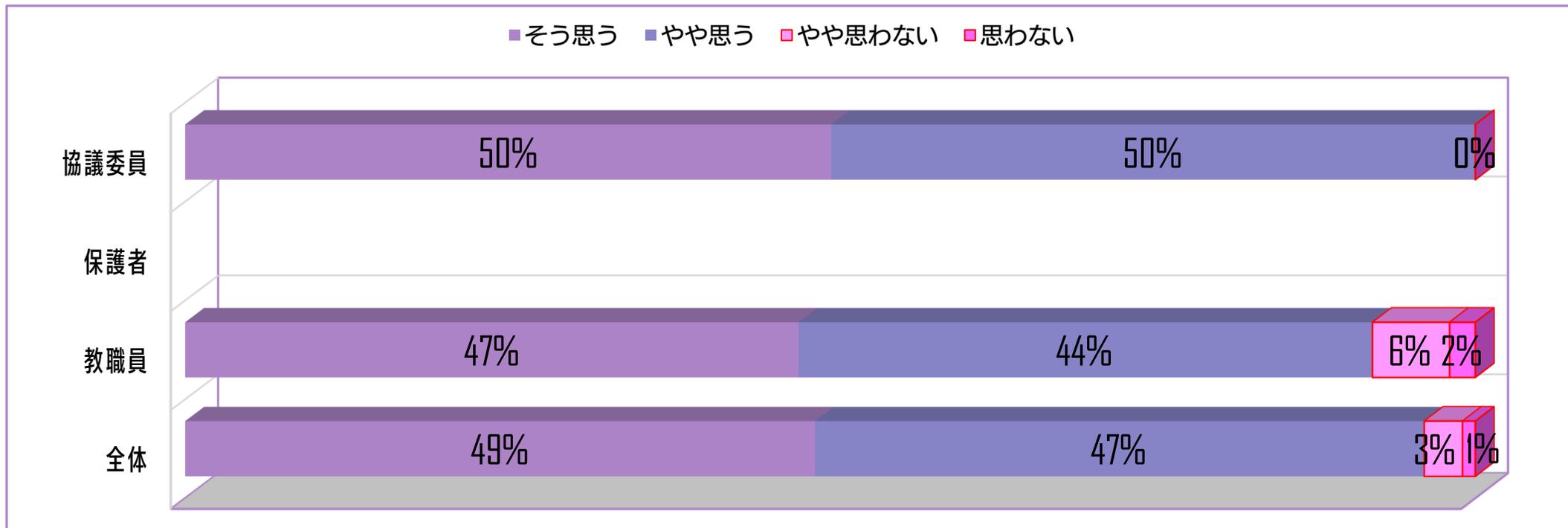
最重点目標7 感染症予防の徹底を含む保健体制と安全で美味しい給食を提供できる体制の構築

【設問】	Q13: 児童・生徒の摂食機能に応じた携帯食の提供やそれぞれに応じた摂食指導ができていますか。また、アレルギー対策が徹底されていますか。
【取組】	摂食相談（随時）実施、摂食相談実施後の学年単位での評価及び学習会実施、アレルギー等の研修会実施
【評価】	【評価】 摂食指導研修会を開催し、指導技術の向上に努めています。摂食相談を活用し、学部専門禍家の助言を得ながら、安全安心な給食提供をしております。
◎	



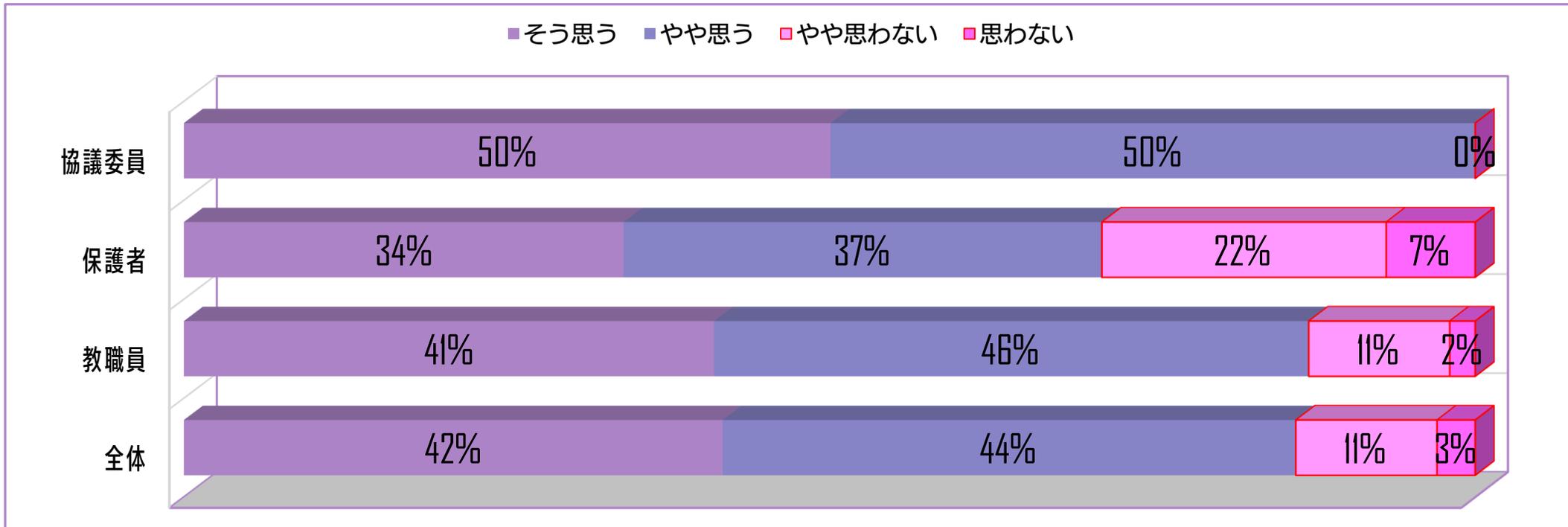
最重点目標8 教育相談・進路指導・地域支援の充実

【設問】	Q14: 就学・転学・入学・教育相談、地域支援、進路指導について、東京都特別支援教育推進室と連携し、就学予定児や児童・生徒本人、保護者へ適切に支援ができていますか。
【取組】	個別の電話相談、学校見学の実施、HP上の情報発信、各区・東京都と連携した就学相談及び転学相談の実施
【評価】	【評価】 区教育委員会や東京都特別支援教育推進室と連携しながら、丁寧に就学相談や転学相談を行っています。保護者や関係機関に情報共有を的確に行い、円滑に進めてまいります。
○	



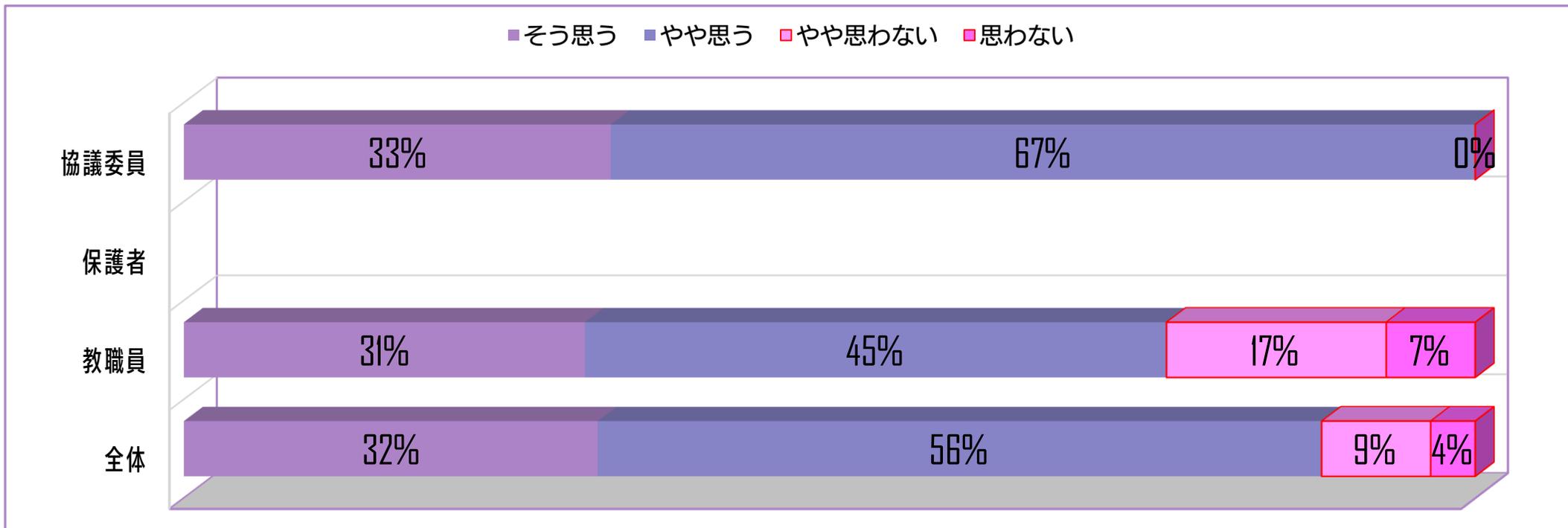
最重点目標8 教育相談・進路指導・地域支援の充実

【設問】	Q15:進路選択・進路指導に関する情報提供や指導の充実が図られていますか。
【取組】	「進路だより」の発行（企業就労・通所施設等利用・高等部（高校）・大学等進学情報の発信等）、進路説明会
【評価】	【評価】保護者向け施設紹介冊子の配布。各区障害者関係機関連絡会の開催。夏季親子進路見学の実施。生徒の体験・実習
○	



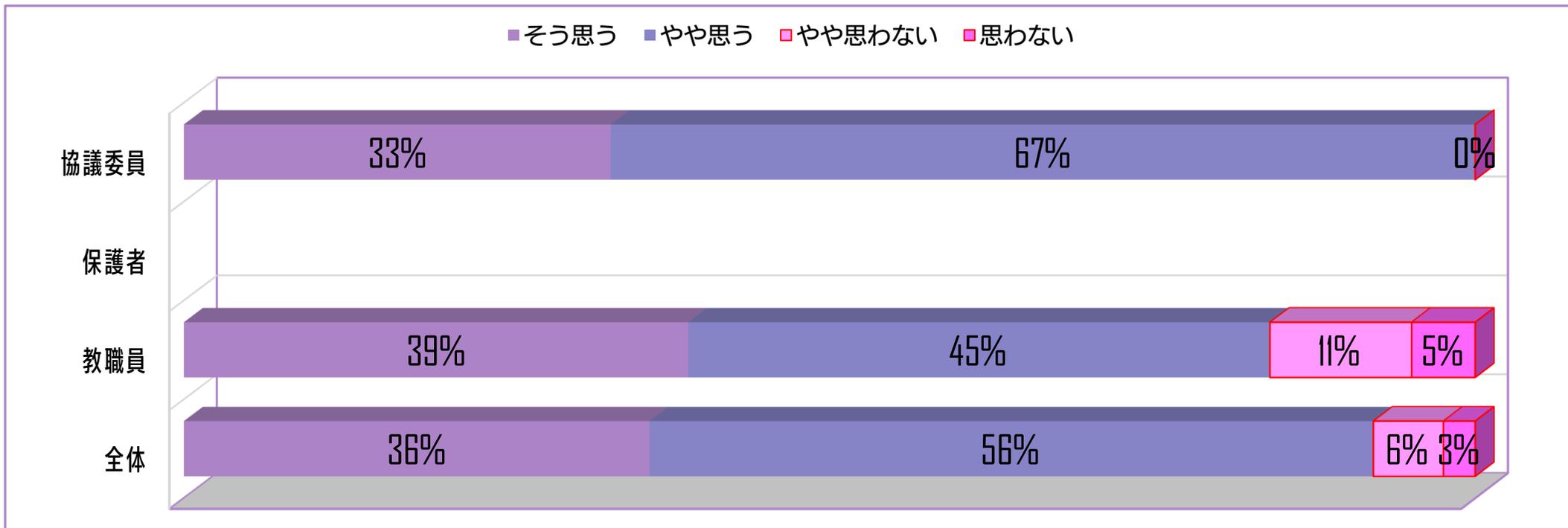
最重点目標9 ライフ・ワーク・バランスを踏まえた、働きやすく魅力的な職場環境の創出

【設問】	Q16: ライフ・ワークバランスを踏まえた、働きやすく魅力的な職場環境を創出していますか。
【取組】	職場の環境改善プロジェクト：働きやすく効率的な職員室の環境、実勤務時間の自己管理及び校務分掌改善による業務量の平均化、メンタルヘルス・ライフプラン構築へのサポート（専門家相談、セミナー、産業医相談）
【評価】	【評価】 職員室をはじめ効率的な執務環境になるように改善を進めています。教職員にミーティングルームやテレフォンルームも設置できました。今後も職場環境の改善に努めてまいります。
○	



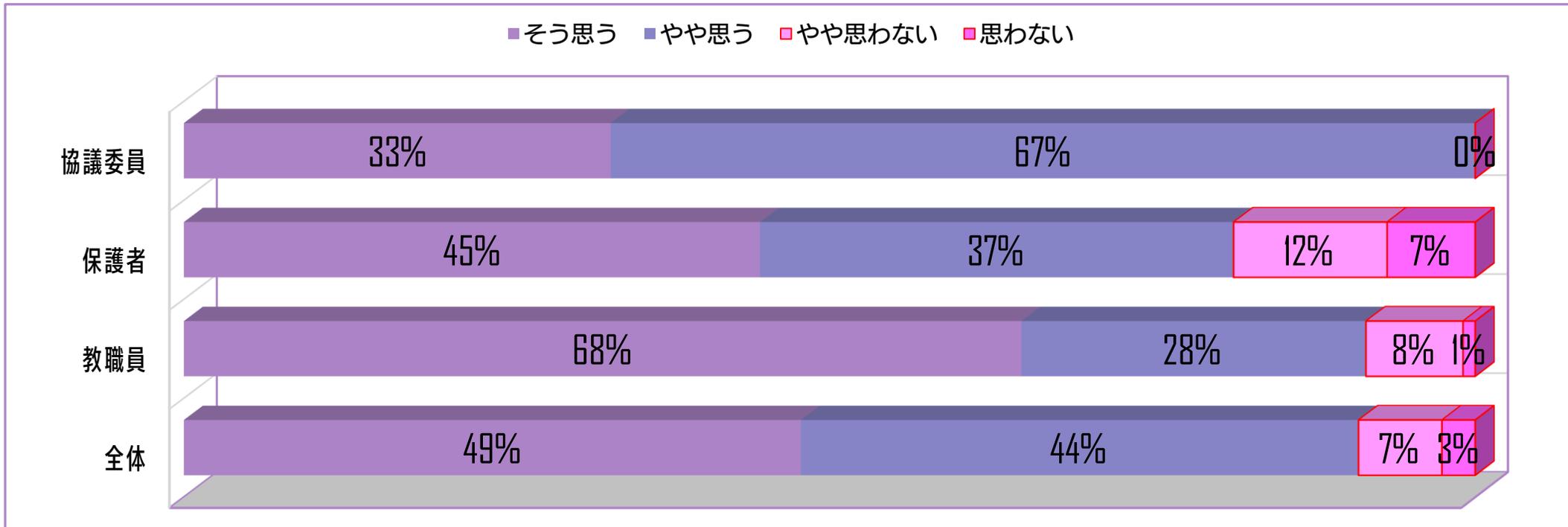
最重点目標10 研究と修養目標：ライフ・ワーク・バランスを踏まえた個々の研さん奨励

【設問】	Q17: 授業者支援会議で得たノウハウを蓄積し、よりよい授業にすることができましたか。
【取組】	授業者支援会議の全面導入（若手：授業改善力の育成、経験者：支援力の向上）、授業者支援会議で得た情報を集約した「授業改善ハンドブック」の作成
【評価】	【評価】主幹・主任教諭を中心とした授業者支援会議を行い若手教員の授業力の底上げ。（回実施）授業者支援会議で得た情報を集約した授業者ハンドブックを作成中
◎	



最重点目標10 研究と修養目標：ライフ・ワーク・バランスを踏まえた個々の研さん奨励

【設問】	Q18: 個人情報保護し、児童・生徒の人権を尊重した業務が進められていますか。
【取組】	電子起案の原則化、会議記録等の電子保存化、クリーンデスクの計画実施
【評価】	【評価】 個人情報の保護は、全教職員が高い意識をもって対応しています。ペーパーレス化の推進を含め、今後も個人情報の紛失等の事故が起きないように業務を見直していきます。
○	



保護者自由意見（教職員の人数）

- 医療的ケア児のクラスに介護職員さんの人数が少なくなっていると感じています。現在3年生ですが、6人に対して、常時1人や2人。1、2年生の頃より少ないのはどのような制度によるものか、保護者会などの際にご教授いただけますでしょうか。年齢が上がる事により、介護職員が減っても平気という事はないと思います。特に医療ケア児の多いクラスには多めの配置をお願い致します。
- 教員、介護職員の人数が足りていない。早急に適正な人数配置をお願いします。

保護者自由意見（スクールバス）

- スクールバスについて。低学年はカーシートに移乗というルールは見直し希望です。学年で一律に区切らず児童にあった対応をとっていただけると嬉しいです。やむを得ずカーシートに移乗するにしても、息子は座位が取れないので背もたれの角度を工夫する余地が欲しいです。
- 小1で初めてのバス通学で70分間乗車も厳しいと感じています。ルートやチーム分けを工夫して何とかならないものでしょうか。学期ごとの見直しを検討いただければと思います。

病院職員の皆様から

- 子どもたちの授業態度がよくないと感じる際の先生方の対応が、消極的に感じる場合があります。病気を抱えている子どもたちですので、体調不良の際は致し方ありませんが、「授業を受けたくない」「教室に行きたくない」といった子どもたちへ、もう少し積極的に働きかけてもらえると良いと思います。今後ともよろしく願いいたします。
- 感染対策の観点から、対面授業が叶わない状況ではあり、ご迷惑をお掛けしております。オンラインでも、入院中治療以外に学習の機会があること、楽しいと思える時間がある事は、患児や保護者、病院スタッフにとってもプラスです。
- 先生方が当院の感染対策で来院できない際の、授業方法を検討していなかったことは、私どもの落ち度でした。今後は、対面ができない場合の学習機会の確保をどのようにしていったらいいか、各児童ごとにご相談させて頂きたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
- 子どもの部屋を覗いて頂き、異変がある時にはすぐに私達に声をかけてくださるのも助かっています。また、子どもたちだけでなく、保護者の方とのコミュニケーションも積極的にされている姿を見て、共に子どもと家族も支えていただいているのを感じています。

放課後等デイサービスの皆様から

- 学校にお迎えに行くときちゃんと申送りをしてくれる先生もいらっしゃいますが、「元気です」の一言で終わってしまうことが多く、その日の様子がわからないことが多いです。
- 毎回引き取り時に先生方と引継ぎが出来ています。児童に対しての相談も出来ていますし大変助かっております。
- 当施設利用児童の担任の先生は、放課後の児童の過ごし方についてご協力を下さるのでとても助かっております。支援について質問をするといつも丁寧にご回答くださいます。
- インドのご出身で、英語や日本語でのコミュニケーションをとるのが難しいご家庭へ、母国語のテルク語でお手紙を書かれた先生がいました。私自身、テルク語でお手紙を書いたことがなかったので、先生の行動に感銘を受けました。
- 送迎の時、最後まで誘導でいていただけると安心です。ご検討よろしくお願い致します。

校内視察

- 1 墨東オープンライブラリー
- 2 墨東アートギャラリー
- 3 B・K・Pの成果①グラウンド
- 4 B・K・Pの成果②職員室 等

委員の皆様からの御助言

校長より

第3回 学校運営連絡協議会

令和6年1月29日（月）15:00～17:00

- (1) 協議委員会 15:00～16:00
- (2) 評価委員会 16:00～16:30
- (3) 全校連絡会 16:30～17:00

*当日は本委員会終了後の全校連絡会で、評価委員会よりいただいた来年度に向けての提言を全校教職員にお伝えいただく予定です。

委員の皆様で御都合のよい方は、最後まで御出席ください。